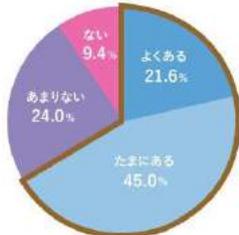


“春の花粉”季節到来！ 早まる花粉散布で長期決戦・・・ 「トラブル肌を整えるスキンケア」が活躍!!

2018年の記録的猛暑により、スギ・ヒノキの雄花が良く育つ環境が整ったことが影響し、平年の約6割増、首都圏で6年ぶりに大量飛散されると発表されました。(*1)

今年は花粉による肌トラブルを感じる人がより一層多くなると予測される為、(株)リベルタから展開している「DUAL organic(デュアル オーガニック)」が春の不安定肌に関する情報をお届け致します。

【花粉が与える肌トラブル】



春に肌トラブルを感じた事がありますか？
(*2)

敏感で不安定な「揺らぎ肌」になる春は、約60%以上の方が肌トラブルを感じています。(*2) 更に春の大敵である“花粉”。大量の花粉が肌に付着し体内に入り込むと、肌のバリア機能が低下し、乾燥、赤み、かゆみなどの症状を引き起こします。

マスクの摩擦やティッシュで鼻をかむ行為も、直接肌を刺激しており肌にストレスを与えています。

2019年花粉飛散のピークは2月下旬から4月上旬までと言われ、約1か月半程、花粉による肌ストレスを感じやすい状況となります。

敏感で乾燥しがちなこの時期には、刺激が少なく且つ保湿効果の高いスキンケアを行うことで、肌トラブルを回避しましょう。

【揺らぎ肌におススメ「DUAL organic」】

「DUAL organic」は、“統合医療”の考えから生まれた“オーガニック医薬部外品”のスキンケアです。

不安定な肌を整える“アクネハーブコンプレックス成分”(*3)と、トラブル肌を落ち着かせる“薬用有効成分”(*4)が、花粉で荒れてしまった敏感なお肌を優しく整えます。

ダメージによって出来てしまった大人ニキビにもアプローチしてくれます。

【商品 POINT】

★敏感肌にも優しい“アクネハーブコンプレックス成分”配合(*3)

「ラベンダー」「セージ」「タイム」を配合し、バリア機能が低下している敏感肌にも優しく潤します。

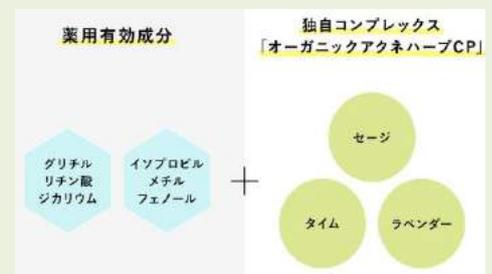
全商品精油を使用し、香りが脳を刺激することで内面からお肌を綺麗に整えます。

★肌についてしまった雑菌を殺菌する“薬用有効成分”配合(*4)

「グリチルリチン酸ジカリウム」「イソプロピルメチルフェノール」配合で、花粉の雑菌を殺菌します。

★花粉によって荒れてしまった肌を整える“保湿性”

スキンケアに効果のある薬用有効成分は、医薬部外品の中でも「皮脂を取りすぎない薬用成分を配合」(*4)し、お肌の乾燥を防ぎ潤いを保ちます。



【商品詳細】 (ブランド HP : <https://dualorganic.com/>)



アクネハーブウォッシュ (洗顔) / 100g 1,500円

アクネハーブウォーター (化粧水) / 120ml 1,900円

アクネハーブ MD エッセンス (美容液) / 50g 2,300円 (オイリー肌の方)

アクネハーブ MD ミルク (乳液) / 50g 2,300円 (乾燥肌の方)

※全て税別

※全品パッチテストの実施、アイテムに必要と考えられる効果検証を実施しています。

(パッチテスト、ノンコメドジェニックテスト)全て医薬部外品

【統合 beauty+】 <https://togobeauty.jp/>

今注目を集めている「統合医療」をさまざまな観点から発信していく「健・美」メディア「統合 beauty+」。多種多様な「統合医療」の情報を、専門家と協働してピックアップし、タイムリーに的確に発信します。ちょっと気になる商品やアンケート結果など、心とからだのセルフケアに役立つ情報を、いろいろな角度から提供しています。

※1.ウェザーニューズより ※2.「大人ニキビに対する調査」、調査主体:統合 beauty+、調査期間:2018年1月25日~1月28日、調査方法:インターネット調査、有効回答数:全国25歳~35歳の女性(既婚者含む)857名 ※3.ラベンダー、セージ、タイム(オーガニック原料、保湿成分) ※4.グリチルリチン酸ジカリウム、イソプロピルメチルフェノール

《本件に関する問い合わせ先》

(株)リベルタ 商品部 PR 担当 代田(シロタ)・山田(ヤマダ)・吉川(ヨシカワ)

TEL : 03-5489-7667 MAIL : press@liberta.net

お客様からのお問合せ先 : 0120-718-456